

第 66 回 光波センシング技術研究会講演会 論文募集案内 (一般参加・企業参加 ご案内)

主 催 応用物理学会・光波センシング技術研究会
協 賛 電子情報通信学会 通信ソサイエティ/エレクトロニクスソサイエティ、電気学会、
(予 定) 情報処理学会、精密工学会、映像情報メディア学会、応用物理学会 フォトニクス分科会、
日本光学会、計測自動制御学会、日本分光学会、日本オプトメカトロニクス協会、
光ファイバセンシング振興協会、IEEE Oceanic Engineering Society Japan Chapter、
IEEE Photonics Society Tokyo Section Chapter

論文応募締切 2022 年 6 月 1 日 (水) 【必着】
開 催 日 2022 年 7 月 19 日 (火) ～ 20 日 (水)
オンライン開催 (参加申込は 2022 年 7 月 15 日 (金)まで)

趣旨と内容

「光ファイバセンシング・イメージング技術の新展開」

本研究会は 1988 年に応用物理学会の研究会として発足し、光波センシングの基礎、応用、実用化を中心とした光工学技術の発展を目指し活動を行ってきました。第 66 回研究会では「光ファイバセンシング・イメージング技術の新展開」をテーマに取り上げます。

本研究会の目的のひとつは、光波センシング技術をいかに社会に役立てるかということです。学界と産業界が協力してこの研究会を推進してきたことにより、これまでに多数の応用技術が育まれました。また最近では、安全・安心への関心の高まりや産業、医療の進展に伴い、センシング・イメージング技術へのニーズもさらに高まっています。第 66 回研究会では、光ファイバを用いたセンシング・イメージングに焦点をあてます。光ファイバを用いた新しい計測手法の開発や光ファイバセンサの実装技術の進展状況、光ファイバによるイメージングの新しい提案、光ファイバデバイスや光ファイバ通信技術の新たな展開など、光ファイバに関連する最新技術の動向について、多様な招待講演を企画しております。

募集論文の性格： 未発表のものに限ります。ただし、口頭発表や研究速報等は差し支えございません。

講演形式・時間： オンライン開催、一般発表講演形式で質疑応答を含めて 20 分の予定。

応 募 方 法： 論文のアブストラクトを下記の事務局まで Email にてお送りください。
アブストラクトは A4 版 1 頁(PDF および MS WORD)以内で、書式は自由です。
演題、発表者、共著者、連絡先(住所、TEL、FAX、E-mail)を明記願います。

応 募 締 切： 2022 年 6 月 1 日 (水) 【必着】

論 文 審 査： アブストラクトの内容を本研究会のプログラム委員会で審査します。

論文原稿締切： 2022 年 6 月 30 日(木) 【必着】
A4 版 6～8 頁の PDF および MS WORD の原稿を共に E-mail にてお送りください。

参 加 費： 一般 10,000 円(予約割引料金, 税込)論文集のダウンロード権を含みます。
学生 3,000 円(発表者)、 無料(聴講のみ) 事前登録は必要です。
※ 受付時に PDF にて請求書を発行いたします。領収書、参加証の発行の有無の他、各種
書類の紙版・押印版については別途お問合せ下さい。

企 業 参 加： 一口 50,000 円(1法人 1 口以上・ご所属の 2 名様の参加費を含みます)
口数によって、プロモーション発表の機会、広告等の予稿集への掲載、リンク等や製品
写真の会議中の掲示など、特典がございます。事務局までお問合せ下さい。

問合先/送付先： 光波センシング技術研究会(LST)
事務局・委員長 田中 哲
防衛大学校電気情報学群通信工学科
〒239-8686 神奈川県横須賀市走水 1-10-20
TEL: 046-841-3810 内線 3368 (追加ダイヤルイン)
FAX: 046-844-5911(9:00-17:00)
Email: st_nda@ybb.ne.jp

★ 講演論文の別刷 2,000 円/件、論文集のバックナンバー(第 51～65 回)を 6,000 円/冊、第 1 回 から第 50 回までの講演論文を収録した DVD を 7,000 円/枚 にて頒布しています。事務局までお問い合わせください